
Forcepoint Secure Messaging ユーザ ヘルプ

Secure Messaging ユーザ ヘルプ | TRITON AP-EMAIL | バージョン 8.3.x

Forcepoint™ Secure Messaging をお求めいただき誠にありがとうございます。これは、電子メールによるセキュアな機密データの送信や表示を実現するポータルを提供します。このポータルは、送信者は機密情報を安全に送信し、受信者もまた安全にそれを表示する目的で使用します。

最初に保護されたセキュア メッセージを受信して、ポータルにアカウントを作成すると、Secure Messaging ポータルで次の作業 (いくつかまたはすべて) を実行できるようになります。

- 送信されてきたセキュア メッセージの表示
- 受信したセキュア メッセージへの返信
- 受信したセキュア メッセージの転送
- セキュア メッセージの新規作成
- 送信するセキュア メッセージへのファイル添付
- 送信済みのセキュア メッセージの表示
- セキュア メッセージの [Trash (ゴミ箱)] への移動
- メッセージのキーワード検索

どの作業を実行できるかは、セキュア メッセージを送信した組織が付与した許可によって異なります。たとえば、セキュアなメッセージの転送やポータルからの送信メッセージへのファイル添付ができない場合があります。

Secure Messaging のユーザ ヘルプは英語以外の 8 か国語で利用できます。ヘルプの翻訳版をダウンロードするには、[Forcepoint Documentation](#) を参照してください。

コンテンツ:

- [通知電子メールとアカウントの登録](#)
- [セキュア メッセージ ポータル](#)
- [セキュア ポータルのメッセージ リスト](#)
- [アカウント設定](#)

通知電子メールとアカウントの登録

Secure Messaging ユーザ ヘルプ | TRITON AP-EMAIL | バージョン 8.3.x

あるユーザに宛てたセキュア メッセージがポータルに送信されると、当該ユーザは通知電子メールを受信します。この電子メールはセキュア メッセージの送信者、メッセージの件名、(あれば)添付ファイルの数などの詳細情報を提供します。

また通知には、セキュア ポータルへのアクセス リンク、メッセージとリンクの予定された有効期限も記載されています。

最初の通知には、ポータルにアカウントを作成することを許可するリンクが含まれており、ポータルを通じて現在および将来のセキュア メッセージにアクセスすることができます。登録プロセスを開始するには、通知内のリンクをクリックします。

セキュア メッセージのポータル アカウントの作成

セキュア メッセージのポータル アカウントを作成するには、通知電子メールに記載のリンクをクリックします。[Email address (電子メールアドレス)] フィールドに自分のアドレスが記入された登録画面が表示されます。下記の情報を入力します。

- **パスワード。** アカウントのパスワードを入力、確認します。以下のパスワード要件に従う必要があります。
 - 文字長は 8 ~ 15 文字
 - 少なくとも 1 字の大文字
 - 少なくとも 1 字の小文字
 - 少なくとも 1 桁の数字
 - 少なくとも 1 つの特殊文字。使用できる文字は次のとおりです。
! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | } ~
これらの要件を満たさないパスワードは、不正なパスワードとみなされます。
- **セキュリティの質問。** ドロップダウン リストからセキュリティのための質問を選択します。この質問は、パスワードをリセットする必要があるかどうかを判断するために使用します。
選択した質問に対する正しい答を入力します。答は大文字と小文字を区別します。
- **言語。** ドロップダウン リストから希望するセキュア ポータル言語を選択します。

以下の手順に従ってアカウント登録を完了します。

1. **[Create Account (アカウントの作成)]** をクリックして、メッセージ ポータルでセキュアな電子メールを開きます。
次回からはセキュア メッセージ通知リンクをクリックすると、ポータルの **[Log On (ログ オン)]** 画面にユーザの電子メール アドレスとパスワードを入力するように求められます。
2. ポップアップ メッセージが表示され、登録した電子メール アカウントに確認メッセージが送信されたことを知らせます。
3. 電子メール アカウントを開いて、以下のいずれかの動作を行います。
 - 確認メッセージが届いていれば、メッセージを開き、その中のリンクをクリックして電子メール アドレスを確認します。
 - 確認メッセージが届かない場合は、ポップアップ メッセージ (手順 2) の **[Resend Account Confirmation (アカウント確認の再送)]** をクリックして確認メールを再送します。
4. アカウントの電子メール アドレスの確認が完了したら、セキュア メッセージ ポータルにログインして電子メールを表示できるようになります。

セキュア メッセージ ポータルでこれらの設定を表示し、設定を変更することができます。詳細については、[アカウント設定、ページ 7](#) を参照してください。

パスワードのリセット

パスワードを忘れた場合は、**[Log On (ログ オン)]** 画面の **[Forgot my password (パスワードを忘れた場合)]** をクリックして **[Forgot Password d (パスワードを忘れた場合)]** タイアログを開きます。**[Email address (電子メールアドレス)]** フィールドには自分のアドレスが表示されます。

1. セキュア メッセージ ポータルのアカウント作成時に選択したセキュリティのための質問に答えます。答は大文字と小文字を区別します。
2. **[Send Password Reset (パスワードのリセットを送信)]** をクリックして、パスワードをリセットするためのリンクが記載された電子メールを受信します。この電子メールは、ユーザのローカル電子メール アカウントに送信されます。
3. 新しいパスワードを入力し、確認のためにもう一度入力して、パスワードをリセットします。詳細については、[セキュアメッセージのポータルアカウントの作成、ページ 2](#) を参照してください。
4. 新しいパスワードを使用してセキュア メッセージ ポータルにログオンします。

パスワードのリセットリンクは、次の状況では機能しません。

- 複数回におよぶリンクの使用。
- 期限日後のリンクの使用。

これを解決するには、元のセキュリティで保護されたメッセージの配信通知を開き、パスワードのリセット手順を再開してください。

セキュア メッセージ ポータル

Secure Messaging ユーザ ヘルプ | TRITON AP-EMAIL | バージョン 8.3.x

セキュア メッセージ ポータルの左側に下記のナビゲーションメニュー項目があります。

- [Inbox \(受信トレイ\)](#)
- [Sent Items \(送信済みアイテム\)](#)
- [Trash \(ゴミ箱\)](#)
- [Account Settings \(アカウントの設定\)](#)

画面の右上隅の Forcepoint Secure Messaging バナーに **[Log Off (ログオフ)]** ボタンが表示されます。ユーザの電子メールアドレスが **[Log Off (ログオフ)]** ボタンの左側に表示されます。

メッセージは、ポータルに限定された期間保管されます。それぞれのセキュア メッセージ配信の通知メッセージに、メッセージの保管期限が示されています。

セキュア ポータルのメッセージ リスト

Secure Messaging ユーザ ヘルプ | TRITON AP-EMAIL | バージョン 8.3.x

[Inbox (受信トレイ)]、**[Sent Items (送信済みアイテム)]**、または **[Trash (ゴミ箱)]** メニューをクリックすると、セキュリティ メッセージ ポータルに受信済み、送信済み、削除済みのそれぞれのメッセージリストが開きます。

これらのメッセージのリストは、送信者または受信者のアドレス、メッセージの件名、および電子メールの配信または受信の日付 / 時刻を示します。左のナビゲーションメニューの **[Inbox (受信トレイ)]** をクリックしてリストを開きます。

これらのメッセージリストでは、次のタスクを実行できます。

- [メッセージの表示](#)
- [新しいメッセージの作成と送信](#)

- [メッセージの削除](#)
- [メッセージの検索](#)
- [受信トレイのメッセージリストの更新](#)

[Account Settings (アカウントの設定)] ページには、ユーザのセキュアメッセージポータルアカウント情報(セキュリティのための質問と答を含む)が含まれます。ポータルのアカウント設定の表示および変更の詳細は、[アカウント設定、ページ 7](#)を参照してください。

メッセージの表示

セキュアメッセージを開いて表示するには、件名のリンクをクリックします。このメッセージにはメッセージに関する下記の情報が含まれます。

- **差出人。**送信者の電子メールアドレス
- **宛先。**受信者の電子メールアドレス
- **件名。**メッセージの件名
- **日付。**メッセージがポータルで受信された、またはポータルから送信された日付/時刻
- **添付。**メッセージが添付ファイルを含む場合は、ファイル名がそのファイルへのリンクとして表示されます。

セキュアメッセージポータル管理者がユーザに付与した許可に応じて、電子メールから下記の操作を行うことができます。

アクション	説明
Reply (返信)	メッセージの送信者アドレスに宛てた返信を作成します
Reply All (全員に返信)	送信者および受信者を含むメッセージ内にリストされているすべてのアドレスに宛てた返信を作成します。 元のセキュアなメッセージを送信した組織に属している受信者にだけ応答する許可が付与されている場合、すべての外部受信者アドレスは自動的にアドレスリストから削除されます。 この操作を使用する場合、受信者リストを変更して受信者のアドレスを追加または削除することはできません。

アクション	説明
その他のアクション	
Forward (転送)	他の1人以上の受信者にメッセージを転送します。付与されている許可に応じて、下記のいずれかに転送できます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 元のセキュアメッセージを送信した組織に属している受信者のみ ● 元のセキュアメッセージを送信した組織に属している1人以上の受信者 複数の受信者のアドレスは、セミコロンで区切ります。
Delete (削除)	メッセージリストからメッセージを削除し、[Trash (ゴミ箱)] に移動する。
Attach file (ファイル添付)	メッセージにファイルを添付します。

新しいメッセージの作成と送信

画面右上の **[Compose (作成)]** をクリックして作成ページを開きます。次の手順を実行して、新しいメッセージを送信します。

1. **[To (宛先)]** フィールドに少なくとも1人の受信者を入力します。付与されている許可に応じて、新しいメッセージは下記のいずれかに送信できます。
 - 元のセキュアメッセージを送信した組織に属している受信者のみ
 - 元のセキュアメッセージを送信した組織に属している1人以上の受信者
2. 複数の受信者にメッセージの写しを送信したい場合は、**[+CC]** をクリックします。受信者の制限事項は、手順1の場合と同じです。
3. **[Subject (件名)]** フィールドに件名を入力します。
4. メッセージの内容を入力します。
5. メッセージを記入し終わったら、**[Send (送信)]** をクリックします。メッセージを表示したい場合は、左ナビゲーションメニューの **[Sent Items (送信済アイテム)]** をクリックします。

メッセージの送信を取りやめる場合は、**[Cancel (キャンセル)]** をクリックします。

メッセージの削除

[Inbox] のメッセージを削除するには、対応するチェック ボックスをオンにして削除するメッセージ (1 件または複数) を選択します。メッセージ リストにあるすべてのメッセージを選択するには、リスト上部にある [Select All (すべて選択)] チェック ボックスを選択します。

Trash (ゴミ箱) アイコンをクリックすると、選択したメッセージが [Trash (ゴミ箱)] リストに送信されます。

メッセージの検索

個々のメッセージを検索するには、画面右上の [Compose (作成)] ボタンの隣にある検索ボックスを使用します。検索ボックスにキーワードを入力し、**Refresh (更新)** アイコンをクリックします。メッセージの件名に含まれている語彙を検索できます。

受信トレイのメッセージ リストの更新

セキュア メッセージ ポータルを開き、**Refresh (更新)** アイコンをクリックして受信トレイのメール リストを更新します。

アカウント設定

Secure Messaging ユーザ ヘルプ | TRITON AP-EMAIL | バージョン 8.3.x

最初に開いた [Account Settings (アカウント設定)] ページには、セキュアメッセージ ポータルのアカウントを作成した際の選択が反映されます。このページでそれらの選択を表示し、変更することができます。

- [Language (言語)] ドロップダウン リストからポータルの言語を選択します。
- ドロップダウン リストからパスワードをリセットする、別のセキュリティのための質問を選択します。
新しいセキュリティのための質問に対する正しい答えを入力します。答えは大文字と小文字を区別します。
- [Old password (古いパスワード)] 入力フィールドに現在のパスワードを入力し、新しいパスワードを入力、確認して、パスワードを変更します。
以下のパスワード要件に従う必要があります。
 - 文字長は 8 ~ 15 文字
 - 少なくとも 1 字の大文字
 - 少なくとも 1 字の小文字

-
- 少なくとも 1 桁の数字
 - 少なくとも 1 つの特殊文字。使用できる文字は次のとおりです。
!“#\$%&‘()*+,-./:;<=>?@[\\]^_`{|}~

これらの要件を満たさないパスワードは、不正なパスワードとみなされます。